【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第２区分
【発行日】平成21年12月24日(2009.12.24)

【公表番号】特表2009-538824(P2009-538824A)
【公表日】平成21年11月12日(2009.11.12)
【年通号数】公開・登録公報2009-045
【出願番号】特願2009-502755(P2009-502755)
【国際特許分類】
Ａ６１Ｋ　38/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/22　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/24　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/18　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/28　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　3/04　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　3/06　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　3/10　(2006.01)
Ａ６１Ｋ　45/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　43/00　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　39/02　(2006.01)
Ａ６１Ｐ　25/30　(2006.01)
Ｃ０７Ｋ　14/575　(2006.01)
【ＦＩ】
Ａ６１Ｋ　37/02　ＺＮＡ
Ａ６１Ｐ　25/22
Ａ６１Ｐ　25/24
Ａ６１Ｐ　25/18
Ａ６１Ｐ　25/28
Ａ６１Ｐ　3/04
Ａ６１Ｐ　3/06
Ａ６１Ｐ　3/10
Ａ６１Ｋ　45/00
Ａ６１Ｐ　43/00　１１１
Ａ６１Ｐ　39/02
Ａ６１Ｐ　25/30
Ｃ０７Ｋ　14/575

【手続補正書】
【提出日】平成21年10月2日(2009.10.2)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
配列番号：１、２、４～３１、９１、９３、９５、９７、１０２、１０４、１０８、１０９、１１１、１１６～１２０、１２２、１２３、１２４、１２６、１２７、１３７、１４６、１４７および１５１～２５３のいずれか１つのアミノ酸配列を含むアミリン、アミリンアゴニスト、アミリンアナログ又はアミリン誘導体を有効成分として含む認知症また

は認知欠損の治療のための医薬品組成物。
【請求項２】
認知症または認知欠損が、注意、覚醒状態、ワーキングメモリ、推理、問題解決、処理速度、視覚学習、言語学習又は社会認知におけるものである請求項１記載の医薬品組成物。
【請求項３】
認知症または認知欠損が、ワーキングメモリにおけるものである請求項１又は２記載の医薬品組成物。
【請求項４】
認知症または認知欠損が、精神疾患及び障害に伴う請求項１、２又は３記載の医薬品組成物。
【請求項５】
精神疾患及び障害が、気分障害、不安障害、統合失調症、化学物質中毒、睡眠障害、身体表現性障害、摂食障害又はパーソナリティ障害である請求項４記載の医薬品組成物。
【請求項６】
アミリン、アミリンアゴニスト、アミリンアナログ又はアミリン誘導体が、配列番号：１、２、６、１５９、２３１、２３３、２４３、２４７または２５３のアミノ酸配列を含む請求項１記載の医薬品組成物。
【請求項７】
アミリン、アミリンアゴニスト、アミリンアナログ又はアミリン誘導体が、配列番号：１、２、６、１５９または２５３のアミノ酸配列を含む請求項１又は６記載の医薬品組成物。
【請求項８】
少なくとも１つの他の精神医薬が患者に投与されることを特徴とする請求項１、４又は５記載の医薬品組成物。
【請求項９】
三環系抗うつ剤、モノアミンオキシダーゼ阻害剤、選択的セロトニン再取り込み阻害剤、セロトニン及びノルアドレナリン再取り込み阻害剤、並びに第２世代抗精神医薬からなる群から選ばれる少なくとも１つの他の精神医薬が、患者に投与されることを特徴とする請求項１、４、５又は８記載の医薬品組成物。